

木造住宅の耐震化を進めよう ～9月1日は「防災の日」～

注意！旧耐震基準の住宅

4月に発生したM(マグニチュード)7.3の熊本地震では、死者・行方不明者70名、重軽傷者約1700名の人的被害がありました。

住家被害では、14万棟を超える建物が倒壊・破損。特に、昭和56年5月以前の旧耐震基準で建てられた住宅に被害が集中しました。

耐震診断・改修を

新耐震基準で建てられた住宅は、東日本大震災(M9.0)や阪神・淡路大震災(M7.3)級の大地震に対しても、倒壊しない強度があります。

県では、市町とともに、旧基準の木造住宅の耐震診断や耐震改修に対する補助を行っています。

耐震診断を行う場合には最大9万円、耐震改修を行う場合には、最大80万円の補助を受けることができます。

福井県でも、昭和23年に嶺北地方を震源とするM7.1の大地震に見舞われ、死者3700名、全壊家屋3万5千棟を超える甚大な被害を受けています。

いつ発生するか分からない地震から、大切な命や財産を守るため、できるだけ早く耐震化を進めましょう。



福井震災で傾いた大和百貨店(県立歴史博物館所蔵)

福井県 木造住宅耐震化

検索

◎建築住宅課

☎0776・20・0506

教えます！「ふくいふるさと」

Q 「ふくいふるさと」の音風景について教えて！

A 川のせせらぎや鳥のさえずり、地域に住む人たちの方言、お祭りのにぎわいなど、福井県の豊かな自然や優れた文化を表す音が身の回りたくさんあるよね。

大切に守り伝えていきたいこれらの音を、その風景写真と一緒に「ふくいふるさと」の音風景」としてホームページで紹介しているんだ。



心をなごますせせらぎの音(瓜割の滝)

これまでに集まった音風景は150件。自然、産業、人、環境のジャンルごとに聞くことができますよ。音風景をもっとたくさんの人に知ってもらうため、音風景物語コンテンツを実施中。県内の音にまつわる思いついた出作文を、10月14日(金)まで受け付けているよ。

★音風景の視聴や投稿、思いついた出作文の応募について

詳しくは

ふくいふるさと音風景

検索

◎環境政策課

☎0776・20・0301

